

Pick Up!

信州なかの魅力発信 アンバサダー募集!!

問 営業推進課
☎(22)2111(内線259)



中野市の魅力や地域資源を Instagram などを通じて積極的に発信してくれる「信州なかの魅力発信アンバサダー」を募集します。

スペシャルアンバサダーは医師で TOKYO インフルエンサーアカデミー主宰の中島侑子さん。信州なかの魅力発信アンバサダーになった皆さんには、中島さんによる SNS 講座を無料で受講いただけます。



▲公式ホームページ



▲応募フォーム

- 応募期間 10月4日(金)から10月31日(木)まで
- 応募資格 Instagram アカウントをお持ちで、中野市の魅力を全国・世界の人に伝えたいという意欲のある人(詳細は市公式ホームページをご覧ください)
- 応募人数 10人程度(応募者多数の場合は選考)
- 任期 2019年11月から1年間
- 応募方法 応募フォームからご応募ください。
- その他 「信州なかのギャラリーInstagramフォトコンテスト2019」も開催中。皆さんのご応募お待ちしております。

※中島侑子さんについては、広報なかの8月号「キラリ☆中野のチカラ」でご紹介しています。

ページ

03 キラリ★中野のチカラ

04 特集
信州なかの音楽祭 2019

11 信州なかの日和 / 市長のわくわくレポート

12 インフルエンザ予防接種費用助成

13 行ってみよう! やってみよう! シニア情報 / 保健だより

14 子育て案内

15 子育て支援センター行事予定 / わが家のアイドル

16 中学生新聞

18 決算概要

20 まちかどトピックス

22 暮らしの情報掲示板

28 文化なかの

30 図書館情報

31 博物館だより

32 夢 / 広報クイズ

人口の動き

面積: 112.18km²
 人口: 42,414人 (-28)
 男: 20,532人 (-13)
 女: 21,882人 (-15)
 世帯数: 15,741戸 (+15)
 【2019年9月1日現在】
 () は前月比。
 2015年国勢調査を基に推計。



今月の表紙



今年も、信州なかの音楽祭の季節がきました。中野市のシンボル高社山や自然のなかで動物たちが楽しく演奏する様子を描きました。盛りだくさんな内容の信州なかの音楽祭2019。ぜひご参加ください!

あいざわ まおさん
 (信州なかの音楽祭2019ポスターと今月号の表紙を作成)



地域の未来を照らすみなさんを紹介します。

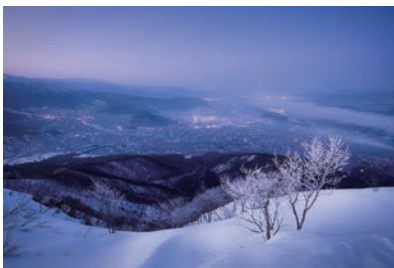
キラリ★中野のチカラ No.73

身近にある素晴らしい自然。
僕の作品が自然に触れる
きっかけになればうれしい。

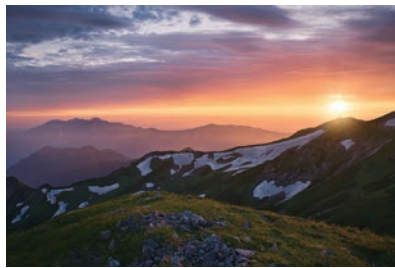
-Profile- よこた しんじ

1989年、中野市篠井に生まれる。

鳥取大学医学部保健学科を卒業後、2012年からカナダでのワーキングホリデーを経験。帰郷後、本格的に写真の道へ進み、風景写真家として国内の山々やアイスランドの風景を撮影。撮影した写真を発表するだけでなく、自身が運営するYouTubeチャンネル「fotoshin channel」において、撮影の様子や編集テクニック動画などを配信している。



▲ 2019年3月、高社山山頂から (撮影：横田進士)



▲北アルプス白馬岳の夕日 (撮影：横田進士)

風景写真家

横田 進士 (小田中)



▲ YouTube



▲ Instagram



「見てくれた人が、まるでその場にいるみたいに、自分を投影できる作品になるよう意識しています。一枚の写真を撮るためにしていることやその背景にあるストーリーを追体験してほしい。僕がそうだったように、作品を見た人が、それを自然の中に出掛けて行くきっかけにできれば、すごくうれしい。今後は、動画チャンネル視聴者の皆さんとワークショップをしたり、一緒に撮影に行ったり、人とつながるようなイベントもつくられたらいいですね」。

「横田さんに、作品をつくる上での思いやこだわりを聞いてみた。『見てくれた人が、まるでその場にいるみたいに、自分を投影できる作品になるよう意識しています。一枚の写真を撮るためにしていることやその背景にあるストーリーを追体験してほしい。僕がそうだったように、作品を見た人が、それを自然の中に出掛けて行くきっかけにできれば、すごくうれしい。今後は、動画チャンネル視聴者の皆さんとワークショップをしたり、一緒に撮影に行ったり、人とつながるようなイベントもつくられたらいいですね』。

カナダのバンフ国立公園を撮影した風景写真を見て感動し、ワーキングホリデーを使って訪れたのは23歳のとき。そこでの体験は、僕に自然の素晴らしさや有難さを教えてくれました」。

風景写真家として、また動画配信者として幅広く活躍する横田進士さんが、現在の道に進む大きなきっかけとなったのは、大学卒業後に訪れたカナダでの経験だという。

その後帰国した横田さんは、地元で暮らす中、あることに気がついた。「身近にもこんなに良い自然があったんだと改めて気づき、驚きました。特に北信五岳と高社山の存在の大きさ。みんな当たり前で過ごしているけど、ここにあるものってすごく良いものなんです。そのことを作品を通じて発信し、地元の人にもちろん、県内外のたくさんの人に知ってもらいたいと思っています」。